

資料提供  
令和3年11月24日  
課名 水産課  
担当者 課長 木村淳  
電話 082-513-3610（直通）  
内線 3610

関係各位

広島県漁業協同組合連合会会長  
広島県農林水産局水産課長

## 海底耕うんのモデル事業を実施します！！

### 1 事業の内容

広島県の漁獲量は減少傾向にあり、水産資源の増大を図るためには資源管理や種苗放流、藻場・干潟の造成に加え、海底耕うん（※）など環境改善対策に取り組むことが必要です。

今回の事業では、広島の水がより豊かになることを目指し、漁業関係団体と県が連携して海底耕うんをモデル的に実施し、効果調査を行います。

※海底耕うん：海底を耕すことで底質を改善し、海の生き物が生息しやすい環境を作り出すもので、漁業者が主体的に取り組むことのできる環境改善手法のこと

### 2 実施場所

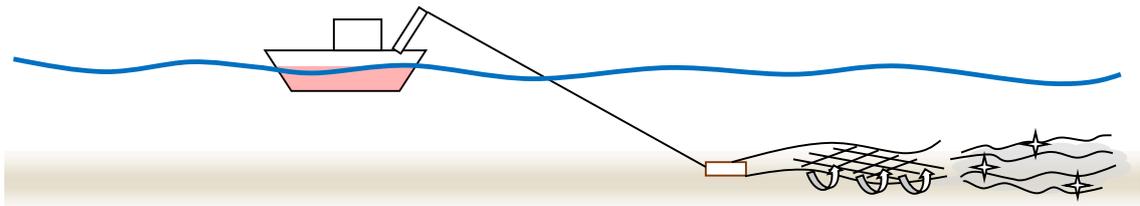
呉市下蒲刈島及び上蒲刈島の南側地先水面、100ha

### 3 実施期日

作業内容	期日
耕うん作業	令和3年11月26日（金）から11月29日（月）までの4日間、8時から16時まで。（予備日：11月24、25、30日、12月1日）

### 4 実施内容

（1）耕うん作業：1日当たり20隻の小型機船及びき網漁船が耕うんを行います。



（2）効果調査：海底耕うんの効果を検証するため、次の項目について事前調査（1回）及び事後調査（3回）を実施します。（11月、12月、2月、5月）

調査項目	調査内容
底質	化学的酸素要求量(COD)、強熱減量、硫化物量、酸化還元電位(ORP)、PH、泥色、臭気、泥温
餌料生物	メガロベントス（エビ、カニ等）、マクロベントス（0.5～1.0mm以上の貝、ゴカイ等）の数量
水産資源分布状況	底生性魚類等の数

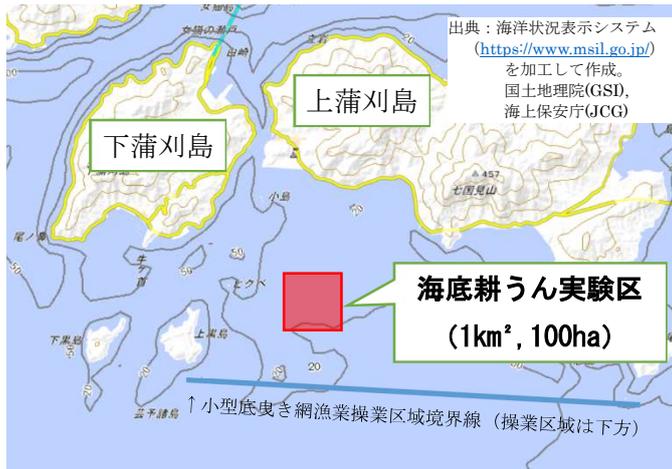
### 5 実施機関

全体調整：広島県漁業協同組合連合会、事業主体：広島県（農林水産局水産課）

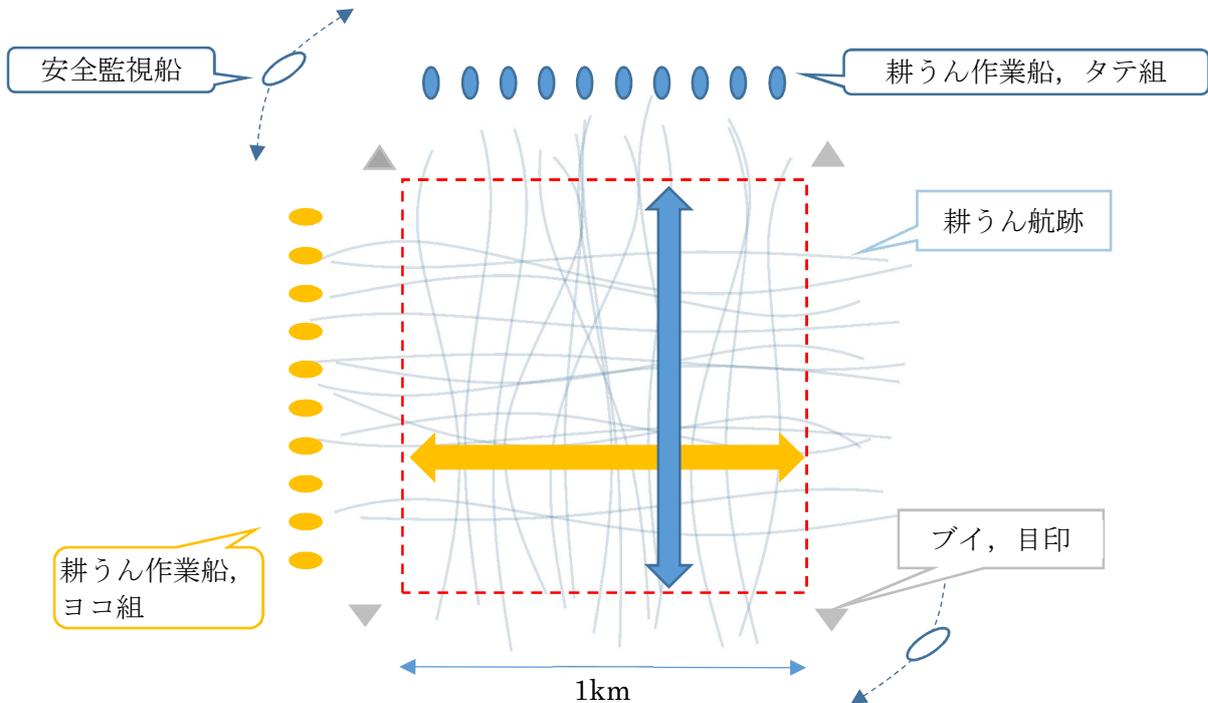
#### 《注意事項》

耕うん作業の現地取材を希望される場合は11月24日（水）17:00までに水産課までご連絡ください。作業については天候による中止の可能性もあります。

## 1. 海底耕うんの実施予定場所



## 2. 耕うんイメージ



- ・ 1日 20 隻, タテ組 10 隻, ヨコ組 10 隻に分かれ, 各組横一列に並び, 交互に耕うん作業を行う。一方の組が耕うんをしている際は一方が休憩。

